

協働事業計画書

① 団体名	岡山県学童保育連絡協議会		
② テーマ区分	指定テーマ (①)		自由テーマ
	該当するものを○で囲み指定テーマの場合は番号を記入してください。		
③ 事業名	「地域でチームで長い目で」 学童保育と作業療法士の連携で安心の子育てを	④これまで の採択回数	2 回
④ 現状及び課題	学童保育のニーズは高まり、利用児も増加しているが、発達障害あるいは発達の凸凹により、配慮の必要な子ども増加している。学童保育の制度の整いつつあるが、障害児の受け入れについては指導員の加配制度や研修があるのみで、実際の保育現場の課題や悩みに追いついていない。		
⑥ 事業目的	学童保育と作業療法士が連携することで、発達障害児や診断が出ていないが発達の偏りで困難を抱えている子どもたち、保護者、保育にあたる指導員を支援する。併せて、「発達領域」に携わる作業療法士を育成する。		
【継続事業のみ】 ⑦ 昨年度までの 主な実績・成果	28年度 3市8クラブのべ15回の訪問コンサル 講座3回、就労シンポ1回 29年度 4市10クラブのべ30回の訪問コンサル 講座5回の予定 参加作業療法士28年度15人から29年度約30人に増加。倉敷市の学童保育担当課に作業療法士資格のある職員が配置された。 28年度 岡山県保健福祉学会にて、岡山県保健福祉部長賞を受賞。		
⑧ 事業内容	<p>平成28年度、29年度と協働実施している「チームで、地域で、長い目で」事業は、さらに、全国各地からは大きな注目を集め、全国へと広がっている。作業療法士による学童保育コンサルは沖縄、佐賀、福岡、高知、静岡、神奈川で実施、兵庫、愛知、群馬、栃木、福島、宮城、北海道で計画途中である。講座実施は、前述の13道県に加え、11都府県で講座を実施した。全国的な取り組みの先進地として、研究により、効果を明らかにすることがますます重要になっている。継続していくことでの効果、あるいは、作業療法士を育成し増やししながら、市民や指導員、保護者からの期待に応えられる体制づくりを模索していく。</p> <p>① 作業療法士による継続した学童保育の訪問指導（コンサル）の地域を拡大し、各市町との連携を探る。</p> <p>② ③作業療法士の視点による指導員向け講座を密に実施。 入門講座、半日講座等を組み合わせてコンサル地域で開催。</p> <p>④ ⑤効果測定と啓発冊子の発行 (森川芳彦OTに子どもの追跡、宇野さんに指導員のスキルアップ)。</p> <p>⑥ アドバイザー会議 併せて、県内や全国への情報発信を行い、全国ネットワークづくりを進める。</p>		

<p>⑨事業実施に関連する活動実績・アピールポイント</p>	<p>29年度備前県民局での学童保育以外の子どもシェルターや子育てNPOでの作業療法士での訪問は非常に喜ばれスタッフのスキルアップに効果を上げている。29年度の津山市民協働事業では、学童保育指導員だけでなく、児童デイサービス、保育士、学校関係者、保健師など他の職種からも関心を寄せていただいている。 全国的にも注目され、現在20数都道府県での説明会・講座の実施</p>
<p>⑩想定される役割分担</p>	<p>【団体】事業の企画、運営、情報発信 【県民局】県内への啓発、広報、進捗状況の確認 【理由・期待できる相乗効果】 今年度は、各市町村との連携を深めていきたいので、備前県民局事業であることによる各市町村の安心感、信頼感があり、具体的に話を進めやすい。</p>
<p>⑪今年度の事業目標</p>	<p>作業療法士の継続支援を受けるクラブの拡大 (4市10クラブ→6市町15クラブ) 発達領域に関心を持つ作業療法士の育成 指導員のニーズに合った講座の企画、コンサル実施の地域での講座の開催 2つの視点から研究し、効果を明らかにする。</p>
<p>⑫期待される成果</p>	<p>平成28、29年度事業で注目を集めた「学童保育と作業療法士との連携」の効果を明らかにし、全国的な展開の牽引、下支えとなる。実施地域を拡大しつつ、それぞれの市町との連携を図る。発達領域の作業療法士を増やすことと、指導員の力量アップすることを目指す。啓発冊子の発行により、作業療法士と学童保育の連携を備前地域に広げられ、さらには全国に波及させられる。</p>
<p>⑬翌年度以降の事業展開の予定</p>	<p>市町の自主事業として取り組んでもらえるよう働きかける。(倉敷市の作業療法士資格の職員配置が継続される等) クラブコンサルの継続実施 講座のきめ細かい開催。</p>
<p>⑭事業採択されなかった場合の予定</p>	<p>コンサルと講座の実現を目指す。 クラブが実費負担でのコンサルを行う。</p>

<記入上の注意事項>

- 1 それぞれの項目についてはできるだけ具体的に記入してください。
- 2 「⑧事業内容」欄は、それぞれの活動の事業目標達成のための意味・位置づけとともに対象者、実施地域、実施方法なども記入してください。
- 3 「⑩県民局との想定される役割分担」欄は、提案団体が果たそうとする役割と備前県民局に期待する役割をそれぞれ具体的に記入してください。
- 4 様式に書ききれない場合は、別紙を添付してください。